

設楽ダムだより

第 130 号 2021. 7		
国土交通省中部地方整備局 〒441-1341		
設楽ダム工事事務所 新城市杉山宇大東 57		
https://www.cbr.mlit.go.jp/shitara/		
	TEL	FAX
総務課	(0536) 23-4331	(0536) 23-4401
用地第一課	(0536) 23-4387	(0536) 23-4408
用地第二課		
設楽庁舎 〒441-2301		
北設楽郡設楽町田口字川原田 1-2		
工務課	(0536) 62-1290	(0536) 62-1291
調査課	(0536) 62-1292	
工事課	(0536) 62-1293	

付替県道設楽根羽線1号トンネル(仮称)が7月9日(金)に無事、貫通しました！ —付替県道瀬戸設楽線5号トンネル(仮称)の3月の貫通に続き2番目の貫通—

付替県道設楽根羽線は田口地区と八橋地区とを結ぶ延長4.8kmの路線で、田口側を国が施工し、八橋側は県が施工(国から受託)しています。

このたび貫通した「1号トンネル(仮称)」は、付替道路工事で施工する7箇所(※)のトンネルの中で最長の585mです。田口側からトンネルを抜けて800mほど行くと、この3月に竣工を迎えた八橋斎苑に至る位置関係にあります。

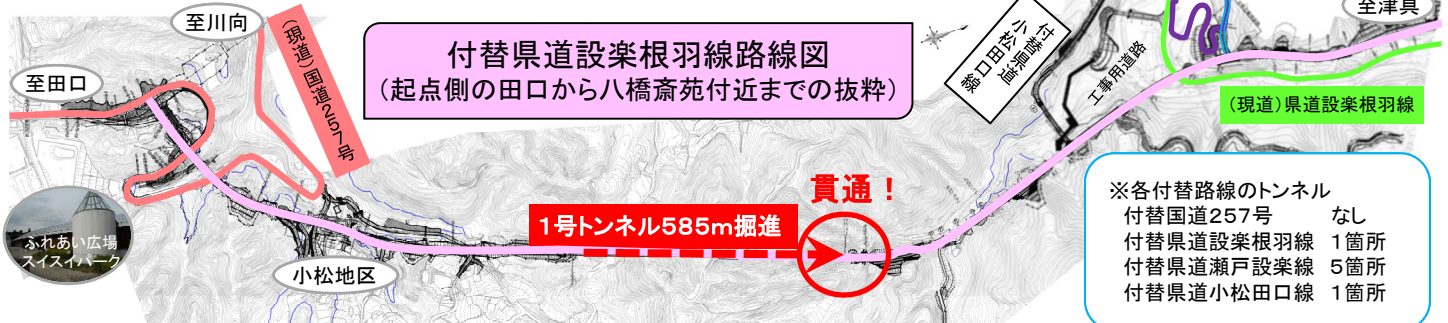
この路線が開通すると、特に設楽大橋と八橋斎苑付近との間で、道幅が狭く曲がりくねった区間が解消されます。これにより、以下のような効果が見込まれます。

- ・大型車同士のすれ違いも容易に。
- ・田口～八橋間の所要時間が約14分から約6分へ。(8分短縮)
- ・災害の危険性の低減。

今後も引続き事業の進捗を図って参りますので、ご理解・ご協力をお願いします。



トンネル入口
(小松地区側)



トンネル貫通の様子



■施工業者より設楽町の皆様への御礼■

2019年12月からトンネルの工事を開始しました。入口部分は山が硬く工事が想定通り進まなかったり、逆にトンネル中間地点は柔らかい土質により山が崩れやすいため工法の強化を行ったり、といった状況はありましたが、事故なく順調に掘削を進めることができました。

これまでの約13か月間で累計約9,000人が工事に携わり、掘削土砂は10トンダンプトラック約16,500台分(スイスイパークの25mプールで約210杯分)となりました。工事の施工や車両の通行で、設楽町の皆様にご協力を頂いたおかげで、無事に貫通を迎えることができ、大変感謝しております。

今後とも安全第一で作業を進めて参りますので、引続きよろしくお願いたします。

【戸田建設株式会社 平成31年度設楽ダム設楽根羽線1号トンネル工事 現場代理人 湯北 記代彦】



★トンネル工事での豆知識★

【ご飯に味噌汁をかけるな!】

トンネル工事の技術者の言い伝えでは、白米を山、味噌汁が山のわき水を連想させ、わき水で山が崩れる様子と重なるので縁起が悪いとされ、トンネルの現場では食事中誰か一人でもご飯に味噌汁をかけてしまうと、その日の工事はお休みになるそうです。トンネル工事は危険が伴うので、「朝から緊張感を持って仕事にかかれ!」といった意味もあるのかもしれませんが、逆に味噌汁にご飯を入れるのは大丈夫なようですよ。



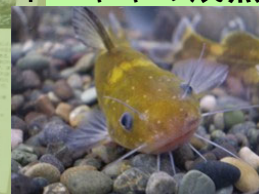
鳳来寺山自然科学博物館（新城市門谷）
特別展「新城の天然記念物 ― 守りたい自然遺産―」
開催期間：～8月31日（火）



展示の様子



ネコギギの成魚



生体展示の様子



新城市内で指定されている名勝や天然記念物などの自然遺産について、それらを守り、後世に引き継いでいくための企画として、鳳来寺山自然科学博物館で特別展が開かれており、国の天然記念物であるネコギギ※¹の生体が展示されています。

展示のネコギギは当事務所が飼育繁殖※²している令和2年生まれの1歳魚です。自然界では、夜行性ということもあり、なかなか皆様のお目にかかることの少ないネコギギですが、どこかネコに似ていて愛くるしい姿をこの機会にご覧になってはいかがでしょうか。

※¹ ネコギギ

三河湾を含む伊勢湾流域に注ぐ河川のみに生息するナマズ目ギギ科、日本固有の純淡水魚。

※² ネコギギの飼育繁殖

設楽ダムの建設によりネコギギの生息地の一部が生息に適さなくなることから、ネコギギを移植する（生息に適した場所に移す）必要があります。一方で、ネコギギの移植事例や知見が少ないことから、設楽ダム工事事務所では飼育繁殖個体を用いて放流実験による確認を行っています。得られた多くの知見は、伊勢湾流域全体のネコギギの保全にも役立てられています。

■ 編集後記 ■

今月号から「編集後記」として設楽ダム工事事務所で働いている職員が設楽町を巡って体験したことや感じたことを綴っていきます。

【第一回：総務課 K】

田口の奥三河郷土館が道の駅したらに移転したということで十数年ぶりに見学しました。

映像で見る設楽町内の景色の美しさ・展示の豪華さに感動しました。展示の1つである「田峯城ものがたり」のアニメを見て、歴史熱が高まり、その足で物語の舞台である田峯城に行きました。

私は旧郷土館の手作りジオラマがお気に入りだったので、新しい郷土館にも一部展示されていて嬉しい気持ちになりました。

◎歴女：歴史好きあるいは歴史通の女性のことを言います。

田峯城、立派！



手作りジオラマ！

